

事務連絡
令和2年7月2日

理事
監事 殿
団体会長

東京都剣道連盟

面マスクについて

全日本剣道連盟では、手拭い利用のマスク以外に、種々のマスク（紙マスク、ウレタンマスク、ポリエステルマスク、水着素材で作ったマスク、ランニングマスク）を調査した結果、どれも手拭いを利用したマスクより良い飛沫飛散防止効果が得られるとの傾向が示されています。

手拭いを利用したマスクのみならず、個人に合うマスクを面マスクとして使用していただいて良いかと思えます。

なお、面マスク着用時は、面マスクと口の間に少し空間を設けたり、鼻を出したり、口の前にぶら下げるようにしたり（ただし、口に直接触れていることが必要）して息苦しさを少しでも緩和することをお勧め致します。加えて、熱中症対策を十分に考慮して稽古を行ってください。

また、令和2年9月30日までの間に剣道の稽古や活動内で、熱中症が発生した場合には、その程度にかかわらず、発生からできるだけ早く、かつ、わかる範囲内で事故について、全日本剣道連盟ホームページの「剣道における熱中症報告フォーム」からご報告下さるようお願いいたします。

以上